

平成31年度共同研究採択課題 採択

課題番号	研究種目	研究代表者	機関	研究課題/研究集会名
31A2001	特定研究	片岡 良太	山梨大学	トルコ国内の塩生植物に内生する微生物群集と塩類集積土壌のファイトレメディエーションに関する研究
31A2002	特定研究	岡本 龍史	首都大学東京	C3-C4細胞質置換受精卵の作出と発生-乾燥、高温耐性作物創生へ向けて
30B2001	重点研究	川田 清和	筑波大学	バイオマニピュレーションによる半乾燥地の生態系シフトを用いた環境修復
30B2002	重点研究	土本 卓	大阪大学	乾燥地の産業用油料作物に関する生産と利用の研究
31B2001	重点研究	永淵 修	福岡工業大学	モンゴル高原における地下水中微量物質および病原細菌によるヒト健康リスク評価とその削減対策
30C2001	一般研究	伊藤 秀臣	北海道大学	高温活性型トランスポゾンを用いた乾燥耐性作物の作出
30C2002	一般研究	長田 和雄	名古屋大学	長距離輸送される黄砂・PM2.5など大気エアロゾルの観測
30C2004	一般研究	杉本 幸裕	神戸大学	アポカロテノイド植物ホルモンに着目した根寄生雑草ストライガの生存戦略の解明
30C2005	一般研究	館野 隆之輔	京都大学	中国黄土高原の乾燥傾度に沿った土壌微生物機能群の変化
30C2006	一般研究	坂本 敦	広島大学	アラントインのプライミング作用による低温馴化と凍結耐性の向上
30C2007	一般研究	岡本 昌憲	宇都宮大学	アブジジン酸の感受性を利用した節水型耐乾性コムギの選抜と分子生理学的解析
30C2008	一般研究	鹿島 薫	九州大学	モンゴル・アルタイ山地における湖沼環境と気候・風成塵(黄砂)の長期的変動
30C2009	一般研究	石原 亨	鳥取大学	ムギ類における誘導性テルペノイドによる生体防御
30C2010	一般研究	衣笠 利彦	鳥取大学	植物の飛砂耐性におけるクチクラの役割
30C2011	一般研究	牧 輝弥	金沢大学	砂漠上空に舞い上がるバイオエアロゾルの発生メカニズムとその長距離輸送の解明
30C2012	一般研究	篠田 雅人	名古屋大学	地中海沿岸地域における干ばつが農業・生態系に及ぼす影響
30C2013	一般研究	依田 清胤	石巻専修大学	落葉広葉樹における水分欠乏による耐乾性と耐凍性の類似性の検証
30C2015	一般研究	加納 靖之	東京大学	史料の収集・翻刻・解析による過去の黄砂イベントの復元
30C2016	一般研究	清水 英幸	国立環境研究所	オゾン-水ストレス複合環境が半乾燥灌木種の生長と生理生態に及ぼす影響の解析
30C2017	一般研究	明石 欣也	鳥取大学	乾燥地作物の葉面ワックス層の構築メカニズムと環境ストレス耐性との関連
30C2018	一般研究	花田 耕介	九州工業大学	複数の環境ストレス耐性を誘導するオオハマニンニク染色体の起源と進化
30C2019	一般研究	岩永 史子	鳥取大学	中国クブチ砂漠の埋砂・退砂環境における緑化樹種の形態的適応と同化産物配分に関する研究
30C2020	一般研究	北川 博史	岡山大学	乾燥地における廃鉱の商品化と地域再生
30C2021	一般研究	松浦 朝奈	東海大学	エチオピアにおける世界最小の雑穀テフの栽培と環境ストレス下の生産性
30C2022	一般研究	西原 英治	鳥取大学	乾燥地に生育する薬用植物ウラルカンゾウの主根に含まれるグリチルリチン蓄積の促進方法
30C2023	一般研究	齊藤 忠臣	鳥取大学	物理センサ群を用いた土壌・植物・大気連続系における物質移動の解明
31C2001	一般研究	武田 真	岡山大学	コムギの長葉毛が乾燥耐性に及ぼす影響の遺伝生理学的解析
31C2002	一般研究	長岐 清孝	岡山大学	乾燥、高温ストレス耐性作物の創生に向けて-CRISPR/Cas9による染色体イメージング法の開発
31C2003	一般研究	関山 剛	気象庁気象研究所	陸面状態の影響を強く受けた黄砂発生量の数値モデルシミュレーションと予測
31C1004	一般研究	宮沢 良行	九州大学	通水特性が制約する黄土高原のニセアカシア成長
31C2005	一般研究	松井 仁志	名古屋大学	全球モデルを用いたダストの発生源分布と長距離輸送過程の高精度化についての研究
31C1006	一般研究	松島 大	千葉工業大学	極乾燥砂漠に存在するオアシス及びその周囲における表層土壌水分分布の推定

平成31年度共同研究採択課題 採択

課題番号	研究種目	研究代表者	機 関	研究課題／研究集会名
31C2007	一般研究	一戸 俊義	島根大学	GPSと加速度データロガーを用いたエチオピア放牧牛の代謝エネルギー要求量の推定
31C2008	一般研究	荒木 良一	和歌山大学	乾燥ストレス条件がソルガム穀粒中のミネラル含量に及ぼす影響
31C2009	一般研究	柏木 純一	北海道大学	干ばつ環境下におけるコムギ収量安定のための代替ソースの同定
31C1010	一般研究	三木 直子	岡山大学	中国乾燥地域の匍匐性樹木 <i>Juniperus sabina</i> の被覆が生態系修復にもたらす効果
31C2011	一般研究	野副 朋子	明治学院大学	乾燥地でも生育できる作物の開発を目指して: ストレス特異的な根細胞内構造の解析
31C2012	一般研究	石塚 正秀	香川大学	モンゴル国ゴビ砂漠における移動式黄砂発生観測
31C2013	一般研究	内藤 健	農業・食品産業技術総合研究機構	<i>Vigna</i> 属野生種の耐塩性に関するスクリーニングと形質評価
31C2014	一般研究	児玉 基一郎	鳥取大学	日本各地に自生するイネ科植物からの <i>Echinochloa</i> 属エンドファイトの分離と耐乾性・耐塩性付与への活用
31C2015	一般研究	田川 公太郎	鳥取大学	大規模太陽光発電パネル群周りの風環境に関する風洞実験
31C2016	一般研究	松岡 延浩	千葉大学	フェノタイピングを用いた農作物の水分ストレス検出システムの開発
31C2017	一般研究	小田 あゆみ	信州大学	モンゴル森林ステップの植生劣化過程における土壌養分動態変化メカニズムの解明
30D2001	若手奨励研究	河合 慶	名古屋大学	小型PM2.5センサーを用いたゴビ砂漠におけるダスト観測ネットワークの構築
30D2002	若手奨励研究	赤路 康朗	国立環境研究所	マングローブ稚樹の根に共生する内生菌および菌根菌の空間分布と機能の解明
30D2003	若手奨励研究	大西 一成	聖路加国際大学	モンゴルにおける黄砂・大気汚染物質濃度上昇イベントにおける健康影響評価
30D2004	若手奨励研究	石本 雄大	青森公立大学	アフリカ砂漠化前線地域における共有地利用と土地制度
30D2005	若手奨励研究	佐久間 俊	鳥取大学	環境変化に適應する穂形質可塑性の分子機能の解明
30D2006	若手奨励研究	徳本 家康	佐賀大学	乾燥地農業における局所耕うん法の適用性の評価と改良
31D2001	若手奨励研究	キム ジュンク	理化学研究所	環境耐性型コムギの網羅的代謝産物および遺伝子発現のダイナミクス解析
31D2002	若手奨励研究	吉原 佑	三重大学	モンゴルの降水パターンが牧草の栄養価を介して家畜のエネルギー収支に及ぼす影響
31E1001	研究集会	宅見 薫雄	神戸大学	タルホコムギの乾燥地農業適正のパンコムギへの効率的導入に関する研究打ち合わせ
31E1002	研究集会	小長谷 有紀	国立民族学博物館	古写真から読み解く環境問題の研究
31GR1001	海外研究者招聘型	Marwa Hatim Eltahir Elnaiem	Department of Botany and Agricultural Biotechnology, Faculty of Agriculture, University of Khartoum	Metabarcoding of Fungal Communities in Different Soil and Land-use Types in Khartoum State, Sudan
31GR1002	海外研究者招聘型	Victoria Otie	Department of Soil Science, Faculty of Agriculture, Forestry & Wildlife Resources Management, University of Calabar, Calabar-Nigeria.	Effect of brassinolide on growth, mineral nutrition, antioxidant enzymes activity and yield of wheat grown under salinity stress
31OI1001	海外拠点連携型	Xue Xian	CAEERI-CAS 中国科学院寒区旱区環境与工程研究所	Cause and mechanism of alpine meadow degradation in the Qinghai-Tibet Plateau
30F2001	温暖化	飯泉 仁之直	農業・食品産業技術総合研究機構	気候変動下の高温ストレスに対するスーダンのコムギ生産の適応: 広域作物モデリングによる評価
30F2002	温暖化	佐々木 雄大	横浜国立大学	長期データから読み解くモンゴル草原植生の気候変動に対する応答
30F2003	温暖化	立入 郁	海洋研究開発機構	全球気候モデルの実験データを用いたアジア・アフリカ乾燥地の将来気候解析